

令和4年度 学校経営方針

目指す学校像 文武両道を実現し、新しい時代に活躍する自立した社会人を育成する学校

重点目標

- ・質の高い授業実践と充実した進路指導で、確実な学力向上とワンランク上の進路希望の実現
- ・知情意のバランスを保ち、困難な課題に果敢に挑戦する人間力の育成
- ・開かれた学校づくりを推進し、学校内外からの高い支持と評価を獲得

学校経営方針 ABCDの学校づくり (生徒・保護者にとって) 満足度の高い進路保障ができる学校

- A: あたりまえに授業を大切にできる学校
- B: バランスよく部活動や行事に取り組むことができる学校
- C: チャレンジする生徒を応援できる学校
- D: 出口(進路)保障のできる学校

生徒への働きかけ 「3つ(学習・学校行事・部活動)のバランス」(継続)

特に授業を大切にすること 学習方法の確立と時間の使い方を生徒自身に考えさせ実践させる

1. 生徒の進路実現に向けた教師の授業改善(考えさせる授業)と生徒の自学自習力の向上

- ・ICTの効果的な活用
- ・授業公開、研究授業、教員向け授業研修会への参加
- ・授業を大切にする指導(学習方法の指導・授業の工夫)
- ・観点別評価の検証と改善
- ・自習室の更なる活用と補講への取組(早期からの進路意識の醸成)
- ・生徒自身による時間管理の取組
- ・面談やガイダンスの工夫

2. バランスのとれた人材(「人間力」「志」)の育成

- ・部活動や学校行事を通じた力(体力・気力・コミュニケーション能力等)の育成
- ・18歳成年を意識した規範意識のさらなる向上(交通マナー、あいさつ、身だしなみ)
- ・ボランティア活動への取組(生徒による地域貢献の再開 PTA活動への保護者の協力)

3. 明るい職場づくり

- ・学校事故・不祥事等の未然防止、初期対応、相談しやすい人間関係づくり(挨拶の励行)
- ・ホウ・レン・ソウが迅速な組織
- ・負担軽減への個人と組織の両面からの取組継続(メールによる欠席連絡 朝会の時短)
- ・効果的な部活動や学校行事の取り組みの工夫